

(問い合わせ先)

担 当 水大気環境課 是永、武内  
 電 話 026-235-7176 (直通)  
 026-232-0111 (代表) 内線 2752  
 E-mail mizutaiki@pref.nagano.lg.jp

## 諏訪湖環境研究センター（仮称）のセンター長予定者について

令和6年4月開所予定、諏訪湖環境研究センター（仮称）のセンター長予定者についてお知らせします



たかむらのりこ  
**高村 典子氏**（学術博士）

昭和30年（1955年）

京都府生まれ

現 職	国立環境研究所 生物多様性領域 客員研究員
主な経歴	<p>平成6年(1994年) 国立環境研究所 生物圏環境部生態機構研究室 室長          平成23年(2011年) 同所 生物・生態系環境研究センター長          平成29年(2017年) 同所琵琶湖分室 フェロー          令和2年(2020年～) 現職</p> <p>※ 環境省中央環境審議会 委員 (H27～現在)          ※ 長野県環境審議会 第8期諏訪湖水質保全計画策定専門委員 (R4)</p>
研究等	<p>《 専 門 》          植物プランクトン、陸水生態学、生物多様性保全</p> <p>《 研究等 》          主に湖沼等をフィールドに生物多様性の保全等を研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ アジア規模での生物多様性観測・評価・予測に関する総合的研究</li> <li>○ 陸水生態系における生物多様性損失の定量的評価に関する研究</li> <li>○ 生物多様性と生態系機能の視点に基づく環境影響評価手法の開発</li> <li>○ 健全な湖沼生態系再生のための新しい湖沼管理評価軸の開発</li> <li>○ 生物多様性の減少機構の解明と保全プロジェクト</li> </ul> <p style="text-align: right;">その他多数</p>

### センター長の役割について（非常勤の特別職 月10日以内勤務）

- 霞ヶ浦をはじめとする多くの湖沼生態系の研究実績を踏まえた県内河川・湖沼の水質、生態系の一体的な調査研究の促進、職員の研究指導及び育成
- 国立環境研究所や大学等との共同研究による先進的な科学的知見の集積、行政施策への反映

# 諏訪湖環境研究センター（仮称）の概要

令和6年4月開所予定の諏訪湖環境研究センター（仮称）についてお知らせします。  
（設置場所：岡谷市 諏訪湖畔 ※男女共同参画センター建物の一部を活用）

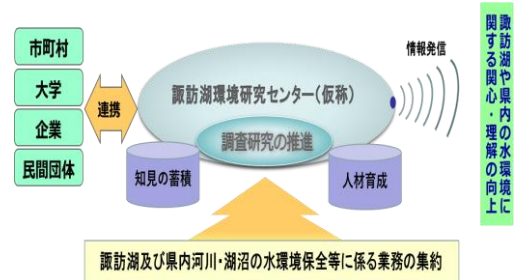
## 1 センター設置の背景

○ 水環境・生態系をめぐる課題

- ✓ 県内の河川・湖沼などの水質は、下水道の普及等により長期的には改善が進んでおり、河川の水環境基準達成率※は95.7%と概ね良好な状況だが、湖沼は46.7%と低い状況（令和4年度）  
※ 調査地点数のうち、基準を達成した地点数の割合
- ✓ 県内最大の湖である諏訪湖については、水質改善は進んでいるが、近年ヒシの大量繁茂や湖底の貧酸素の拡大、漁獲量の減少など、生態系の保全・回復に向けた複雑な課題に直面（例えばヒシに関しては、水質改善効果と水生動植物生育への影響など、生態系の適正バランスについての究明が必要）

## 2 センターの役割

諏訪湖など県内河川・湖沼の水質と生態系の課題解決に向け、**水質に加え新たに生態系に関する調査研究を強化し、科学的知見の充実に資する調査研究機関**として、以下のとおり取組みます



**point 1**：河川・湖沼の生態系の研究部門を新設、環境保全研究所の水質調査研究部門を移設（移管）し、水質と生態系の一体的な調査研究を進めます！

### 主な調査研究課題（案）

#### ≪水質≫

- 拡 窒素やリンなどの水循環・物質循環等に係る調査研究
- 拡 貧酸素に密接な関係のある底質に係る調査研究

#### ≪生態系≫



センターで一体的に調査研究

- 拡 ヒシ繁茂、浚渫、農薬等による湖沼生態系への影響に係る調査研究
- 新 水産資源の増大に向けた、湖沼の理想的な動物・植物プランクトンの数量に係る調査研究
- 新 ワカサギやシジミなど魚類・底生動物のよりよい生息環境を、科学的に評価する調査研究
- 新 湖沼生態系の保全と管理に係る調査研究

**point 2**：大学や地域関係団体等との連携、情報発信を強化するとともに、地域に根差した学びを支援します！

### 目指す姿（案）

- 新 国の機関、大学等との共同研究の実施
- 新 民間団体等とのネットワークの構築（調査研究、学び）
- 新 諏訪湖を科学する学習の提供  
（諏訪湖創生ビジョン × サイエンス）
- 拡 水環境に関するイベントやセミナーの実施

